HITACHI
Inspire the Next

日立太陽光発電システム
表示ユニット

取扱説明書

保証書 別送・工事説明書 別添付

型式 HSS-D50A

このたびは日立太陽光発電システム 表示ユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
お読みになったあとは、保証書、工事説明書とともに大切に保存してください。

「安全上のご注意」 ➔ P.5 **をお読みいただき、正しくお使いください。**

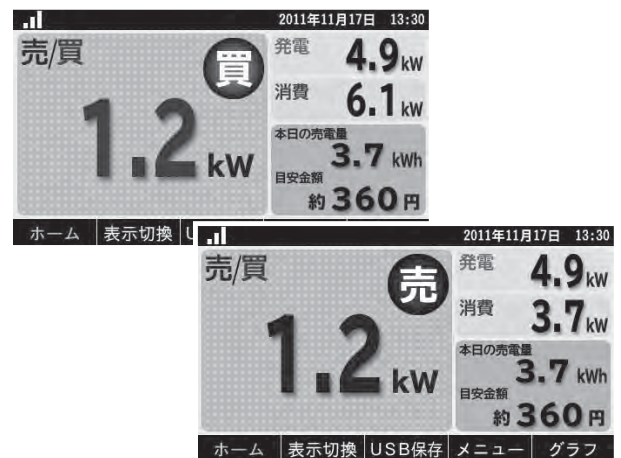
特長

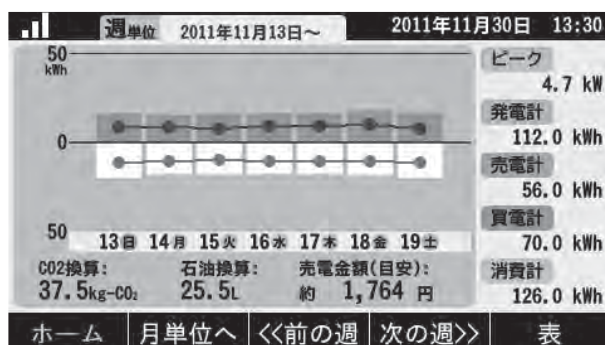
「安全上のご注意」(➔P.5) をお読みいただき、正しくお使いください。

見たい情報を強調して表示

ホーム画面の「表示切替」で
発電・消費・売電・買電状況を大きな
数字でリアルタイムに確認できます。

売電／買電の状況を表示

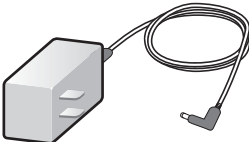
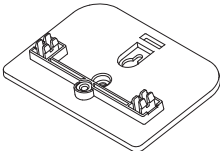
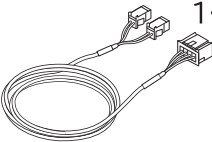
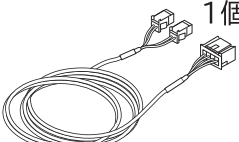
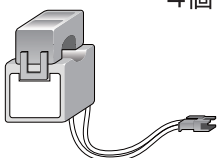
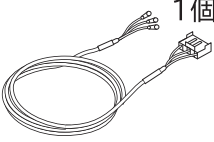
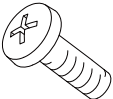
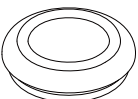
気になる電力の売買状況を、大きな数字
と色で確認できます。

環境貢献度を同時に表示

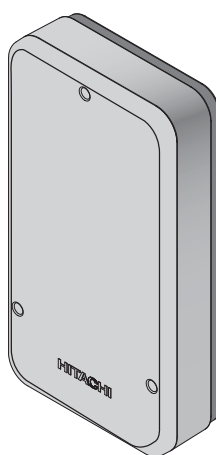
発電量をCO_2削減量に置き換えたCO_2
換算値や石油の削減量に置き換えた
石油換算値、さらには売電金額（目安）
も同一画面上で確認できます。

確認したいデータを日・週・月・年単位で表示

過去のデータをグラフと表で確認できます。

パワーコンディショナに表示される「お知らせコード」の対処方法も表示

もくじ

各部のなまえ・付属品

表示ユニット（本体）

表示ユニット（センサーユニット）

センサーにより検知したデータを
無線または有線で本体へ送信します。

付属品（工事説明書を参照してください）

ACアダプター	木ネジ（4×25）	固定台	電流センサー用ケーブルA	電流センサー用ケーブルB
1個	2個	1個	1個（3m）	1個（1.5m）
電流センサー	**電圧検知用ケーブル**	**木ネジ（4×25）**	**プラスチック用ネジ（4×10）**	**ブッシング**
4個	1個（1.5m）	4個	3個	2個

安全上のご注意

お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを、次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は

表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。

この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

表示の例

「警告や注意を促す」内容です。

してはいけない「禁止」内容です。

実行しなければならない「指示」内容です。

警告

屋外に設置しない

火災・感電・漏電・故障の原因になることがあります。

システムを構成する機器(配線を含む)のカバーをはずしたり、分解、改造、取りはずしをしない

火災・やけど・けが・感電・故障の原因となります。

高温・多湿・ホコリの多い場所に設置しない

火災・感電・漏電・故障の原因になることがあります。

ぬれた手でさわらない

ぬれた手でさわったりぬれた布でふいたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。

注意

高周波ノイズを発生する機器のあるところに設置しない

正常な動作ができなくなることがあります。

装置の近くで殺虫剤などの可燃性ガスを使用しない

引火し、やけどや火災の原因となることがあります。

本体を不安定な所に置かない

落下によりけが、故障の原因となります。

近くで発熱機器および蒸気の出る機器を使用しない

機器の近くで、ストーブなど発熱するものおよび炊飯器や加湿器など蒸気の出る機器を使用しないでください。火災・故障の原因となることがあります。

ご使用時の注意点

■ご使用前に必ずお読みください

①建物の構造（RC、鉄骨、断熱材のアルミシートなど）等の影響で表示ユニット（本体）と表示ユニット（センサーユニット）間の電波状況が悪くなる場合があります。表示ユニット（センサーユニット）を隠蔽（屋根裏等）に設置しないでください。
②表示ユニット（センサーユニット）から表示ユニット（本体）への通信距離の目安は、障害物がない場所での見通し距離で50mです。設置場所ではあらかじめ動作確認を行ってください。
③メイン画面の消費（売電、買電）の数値がふらつく場合があります。温水洗浄機能付きトイレ便座、電気ポット、冷蔵庫等の消費電力は大きく変動するため表示ユニット（本体）に表示させる数値がふらつきます。
④表示ユニット（本体）と表示ユニット（センサーユニット）の電波状況が悪い場合、数値とグラフのデータが正しく表示できない場合があります。（電波状況が良くなるとデータは正常に戻りますので、表示ユニット（本体）を電波状況の良い場所へ移動してください）
⑤各期間（日、週、月、年）のデータは、画面に表示する数値より小さい桁は切り捨てて表示しています。その為、各期間のデータが多少異なる場合があります。
⑥日付・時刻の設定を変更すると、それまでの累積データが正しく表示されなくなる場合がありますので、ご使用前に表示ユニット（本体）上部の日時を確認してください。
⑦表示ユニット（本体）の電源は常時入れておいてください。表示ユニット（本体）は、電池でデータをバックアップしていますが、電源が入らない状態が長期間続くと、データが失われる場合があります。
⑧通信方式（無線通信←→有線通信）の変更は、お買い上げの販売店に依頼してください。
⑨表示ユニット（本体）および表示ユニット（センサーユニット）には高電圧部があり、感電のおそれがあるため、フタは開けないでください。
⑩表示ユニット（本体）に表示される発電電力等は目安です。
⑪その他ご不明な点がございましたら、「こんなときは」➔P.26 をご確認ください。

■無線通信をお使いになる場合のお願い

本製品（表示ユニット（本体）と表示ユニット（センサーユニット））の間は、429MHz周波数帯の特定小電力無線を使用して通信を行なっているため、次のような場合は注意が必要です。

①429MHz周波数帯の特定小電力無線は、自動車用エンジンスターター等にも使用されています。
これらが本製品の近くにある場合、両者の無線通信が干渉し、表示ユニット（本体）の表示が頻繁におかしくなる（アンテナマークが「圏外」、表示数値が「0」）、または自動車用エンジンスターターが動作しない等の現象がおこる可能性があります。
これらの現象がおきた場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡をいただき、無線通信の干渉を防ぐ処置（例えば、周波数の変更など）についてご相談ください。
②太陽光発電システムの機器や配線から電気的雑音が漏れ、近隣のアマチュア無線やラジオなどの通信・受信の障害になることがあります。近隣にアマチュア無線のアンテナがある場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

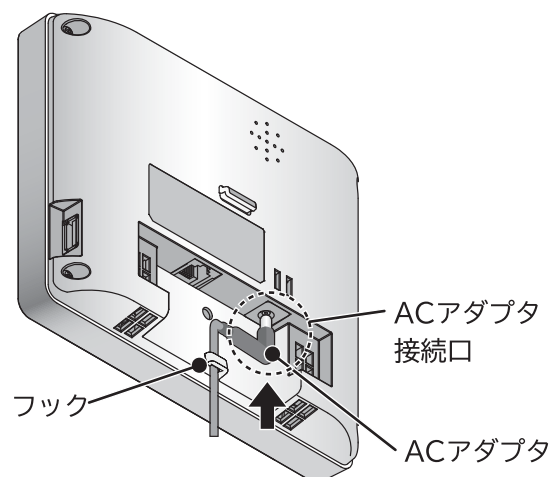
設置のしかた

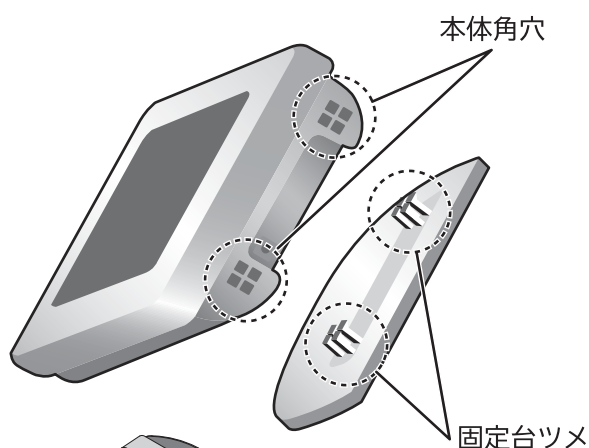
表示ユニット（本体）は固定台へ取り付けて水平な所に置くか、壁に固定してご使用ください。

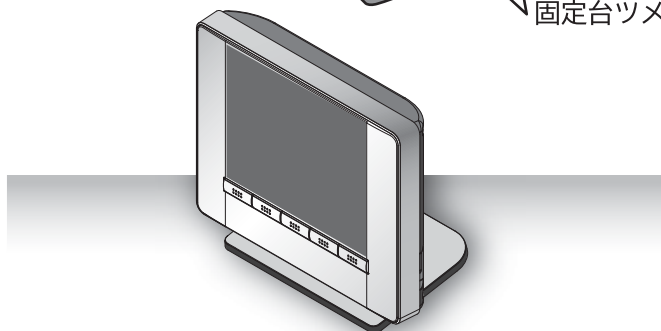
固定台への取り付けかた

1 ACアダプタの端子をACアダプタ接続口に差込む

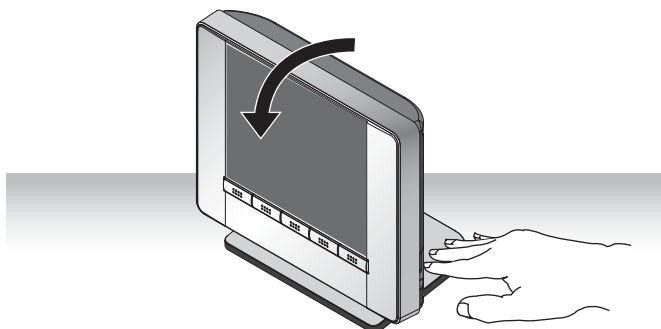
●ACアダプタの端子をACアダプタ接続口に差込んでください。

●コードをフックに引っ掛けてください。

2 固定台のツメを本体角穴に「カチッ」というまで差込む

●固定台のツメを本体角穴に「カチッ」というまで差込んでください。

3 水平な凹凸のない所に置いて使用する

●受信状態をご確認の上、水平な凹凸のない所（テーブルなど）に置いてご使用ください。

固定台の外しかた

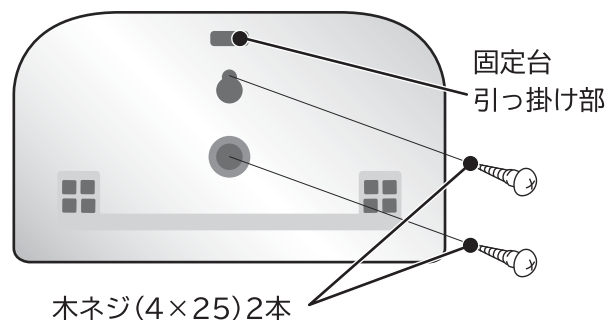
1 本体を矢印の向きにたおす

●固定台を手でおさえ、本体を矢印の向きにたおして外してください。

設置のしかた（つづき）

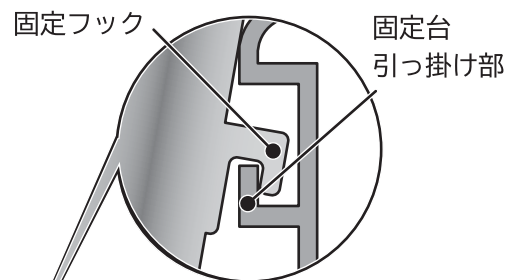
壁固定の取り付けかた

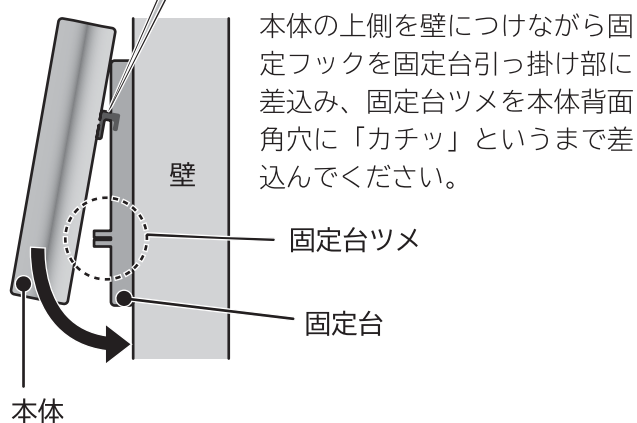
●ACアダプタの接続可能な範囲で固定する場所を決めてください。
●受信状態をご確認の上、設置してください。➔P.23
●見やすい位置を確認してから設置してください。（画面を斜め方向から見ると見づらくなります）

1 固定台を付属の木ネジで壁に固定する

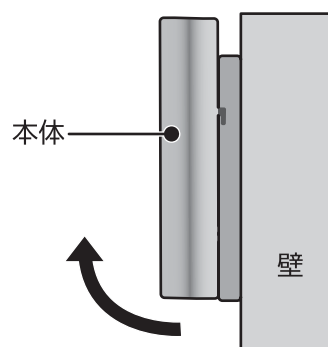
●固定する場所を決めて、固定台を付属の木ネジ（4×25）2本で壁に固定してください。

2 ACアダプタの端子をACアダプタ接続口に差込む

●ACアダプタの端子をACアダプタ接続口に差込んでください。

●コードをフックに引っ掛けてください。

3 本体を固定台に取り付ける

●本体を固定台に取り付けてください。
●取り付け後、本体が固定台から外れないことを確認してください。

壁固定後の外しかた

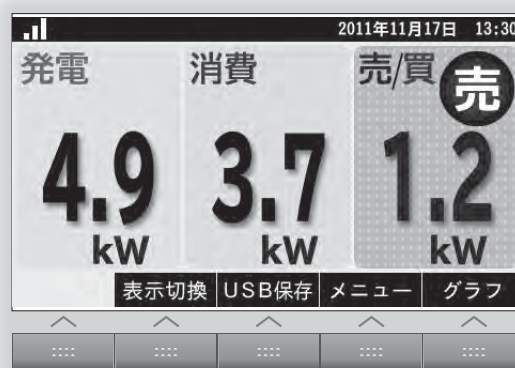
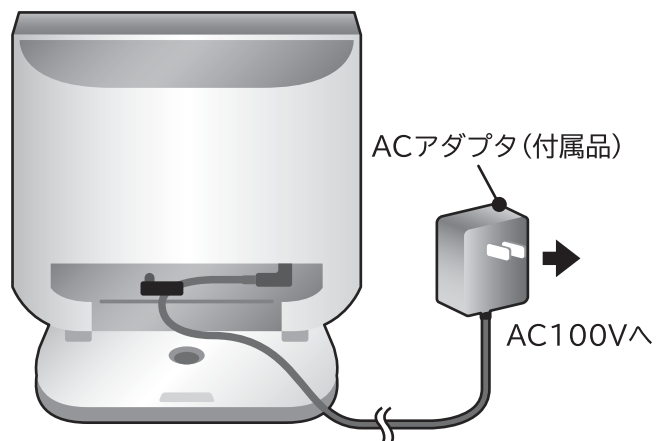
1 本体の下を持って矢印の向きに外す

●本体の下を持って矢印の向きに外してください。

ACアダプタをセットする

1 ACアダプタを コンセントに差込む

●ACアダプタをコンセントに差込んでください。

●ACアダプタを接続すると「HITACHI」を表示してから、ホーム画面を表示します。（約3秒）

●各種機能設定は、必要に応じて設定してください。➔P.14

表示機能

➔P.00 は主な説明のあるページです。

●取扱説明書内の画面表示は、取扱説明上の参考データであり、実際の画面表示とは異なります。

ホーム画面表示

ホーム画面では、発電電力と消費電力と売電電力または買電電力を表示します。

2011年11月17日　13:30

発電　消費　売/買　売

4.9　3.7　1.2

kW　kW　kW

表示切換　USB保存　メニュー　グラフ

アンテナマーク・有線接続マーク

表示ユニット（センサーユニット）からの受信状態を表示します。

➔P.23

日付・時刻

現在の日付および時刻を表示します。

発電電力

パワーコンディショナの運転時、瞬時発電電力を0.0～99.9kWで表示します。

消費電力

瞬時発電電力を0.0～99.9kWで表示します。

売電電力（青色表示）

発電が消費より多い場合、(売) と0.0～99.9kWで表示します。

買電電力（赤色表示）

発電より消費が多い場合、(買) と0.0～99.9kWで表示します。

ホーム画面ボタン

ホーム画面に戻るときに押します。

表示切替ボタン

見たい情報を強調して表示するときに押します。（強調表示画面）

➔P.11

USB保存ボタン

USBメモリーへデータを保存するときに押します。

➔P.24

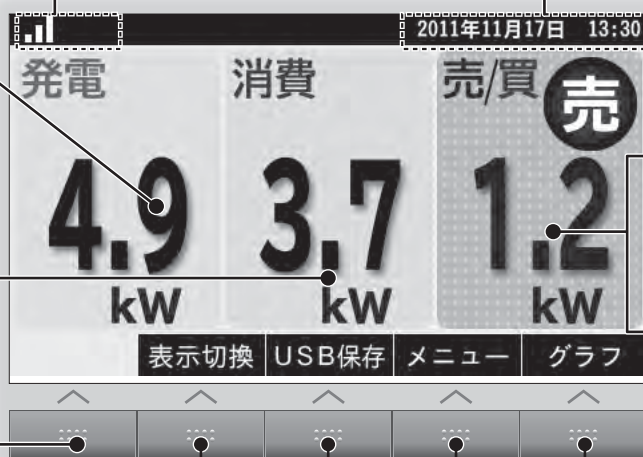
メニューボタン

「おしらせ表示」の確認や表示の設定を行います。

➔P.14~P.22

グラフボタン

過去の確認したいデータを日・週・月・年単位で表示します。

➔P.12~P.13

●表示ユニット（本体）が全量配線対応に設定されているときは、発電電力と売電電力は同一の数値を示し、消費電力は「0.0kW」を表示します。

※表示は一例です

見たい情報を強調して表示するとき（強調表示画面）

お好みに合わせて見たい情報を強調して表示します。

1 発電電力を強調して表示する

●ホーム画面で **表示切換** ボタンを押すと、発電電力を強調して表示できます。

2 消費電力を強調して表示する

●発電電力強調画面で **表示切換** ボタンを押すと、消費電力を強調して表示できます。

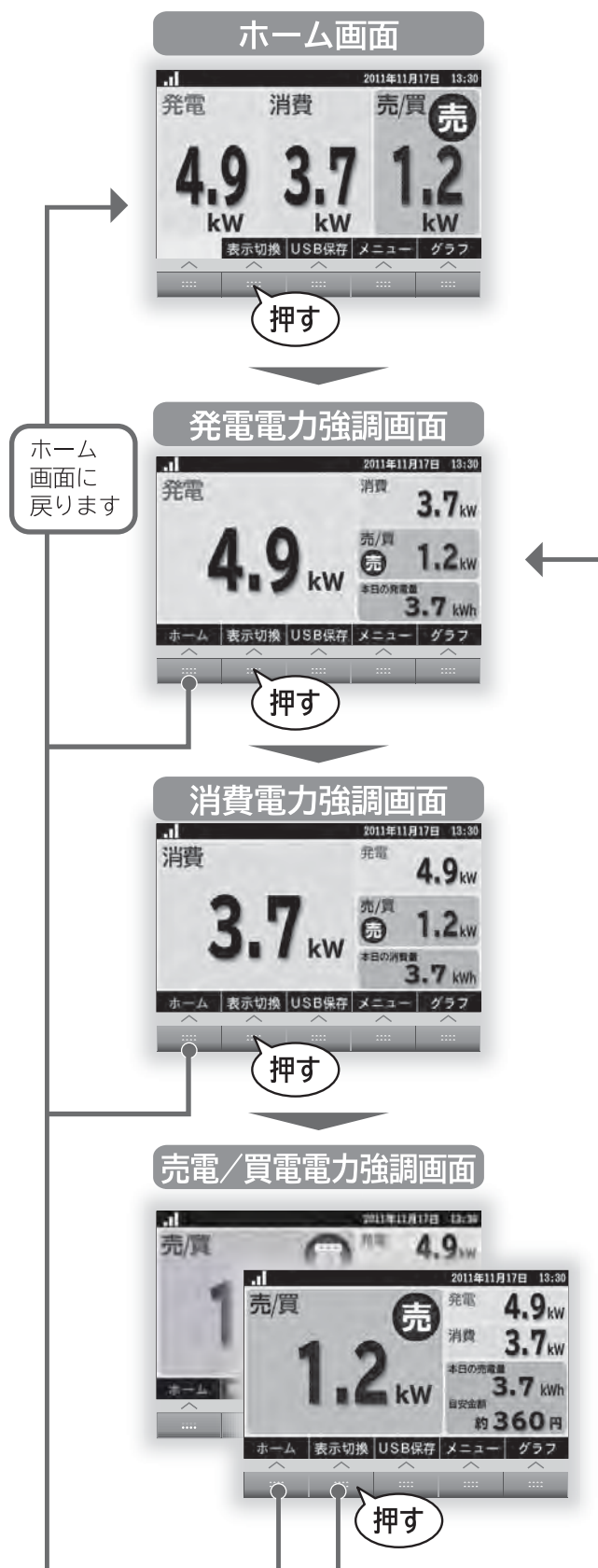
3 売電／買電電力を強調して表示する

●発電電力強調画面で **表示切換** ボタンを押すと、売電／買電電力を強調して表示できます。
●発電電力が消費電力より大きいときは売電電力表示（電力会社へ電気を売っている状態）となり、消費電力が発電電力より大きいときは、買電電力表示になります。

※目安金額は本日の売電量に設定した売電価格を掛けた数値となっています。
工場出荷時は出荷時点で適用された売電価格（ご使用開始時より10年間は同一価格）が設定されています。

4 再度発電電力を強調して表示する

●売電／買電電力強調画面で **表示切換** ボタンを押すと、発電電力強調画面に戻ります。

●以下、**表示切換** ボタンで強調表示を切替えることができます。

表示機能

表示機能（つづき）

過去の情報をグラフで見たいとき

●日単位、週単位、月単位、年単位の数値およびグラフを表示します。
　数値：ピーク（最大発電電力）、総発電電力量、総売電電力量、総買電電力量、総消費電力量、CO_2換算値、石油換算値、売電金額（目安）
　グラフ：発電電力量、売電電力量、買電電力量、消費電力量

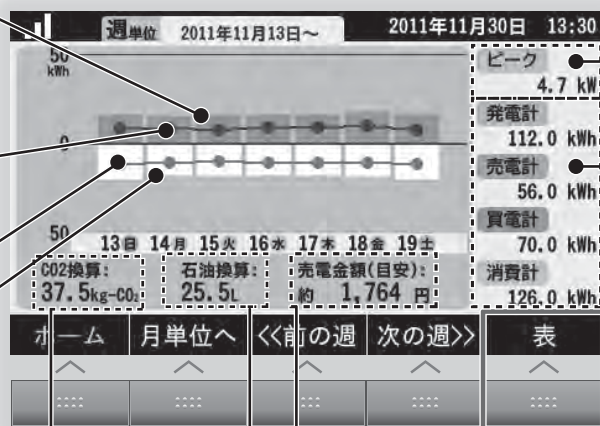
発電電力量
発電電力量の推移を
棒グラフで表示します。

売電電力量
売電電力量の推移を
折れ線グラフで表示します。

買電電力量
買電電力量の推移を
折れ線グラフ表示します。

消費電力量
消費電力量の推移を
棒グラフで表示します。

CO_2換算
発電電力量をCO_2の
削減量に換算した値です。
CO_2換算：積算電力量×0.334（kg-CO_2）（CIS系太陽電池の場合）
CO_2換算：積算電力量×0.3145（kg-CO_2）（結晶系シリコン太陽電池の場合）

石油換算
発電電力量を石油の
削減量に換算した値です。
石油換算：積算電力量×0.227（L）

最大発電電力を
表示します。

積算した発電・
売電・買電・消費電力
量を表示します。

表を表示するときに
押します。
➔P.13

売電金額（目安）
売電計に設定した
売電価格を掛けた値です。

※CO_2換算、石油換算（目安）は平成22年度
JPEA（太陽光発電協会）表記法に従っています。

表示のしかた

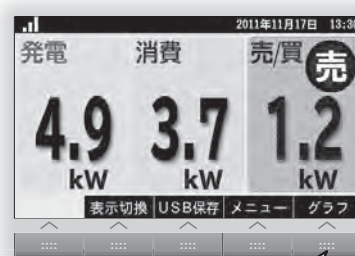
1 ホーム画面または強調表示画面で グラフ ボタンを押す

●日単位のグラフ画面が表示されます。

ホーム画面

2 日単位のグラフ画面で 週単位へ ボタンを押す

●週単位のグラフ画面が表示されます。
　月単位、年単位のグラフも同様に変更できます。

表示の流れ	
	日単位のグラフ表示画面で 週単位へ ボタンを押すと、週単位のグラフを表示します。 ▼ 週単位のグラフ表示画面で 月単位へ ボタンを押すと、月単位のグラフを表示します。 ▼ 月単位のグラフ表示画面で 年単位へ ボタンを押すと、年単位のグラフを表示します。 ▼ 年単位のグラフ表示画面で 日単位へ ボタンを押すと、日単位のグラフを表示し、以下、繰り返します。

押す
週単位へ → 月単位へ → 年単位へ → 日単位へ …と表示が変わります。

表示する単位ごとの情報の確認のしかた

日単位	●0:00（午前0時）から23:59（午後11時59分）までの数値およびグラフを表示します。 ●（今日）の場合は、0:00から確認した時刻までの数値およびグラフを表示します。
週単位	●週の日曜日から土曜日までの数値およびグラフを表示します。 ●（今日）を含む週を表示する場合は日曜日から今日の確認した時刻までの数値を表示します。
月単位	●月ごと（その月の1日～末日まで）の数値およびグラフを表示します。 ●（今日）を含む月を表示する場合は1日から今日の確認した時刻までの数値を表示します。
年単位	●年ごと（その年の1月～12月まで）の数値およびグラフを表示します。 ●（今日）を含む年を表示する場合は1月から今日の確認した時刻までの数値を表示します。

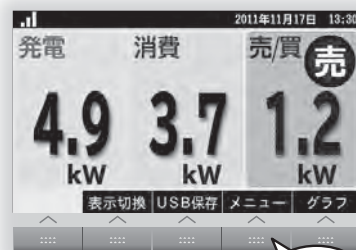
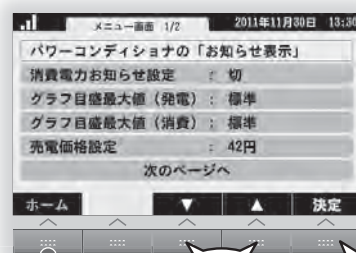
1ヶ月の表示例

各種表示および機能設定

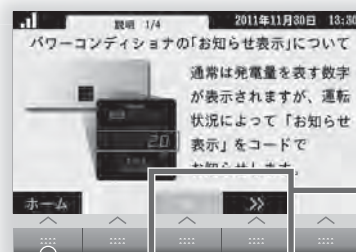
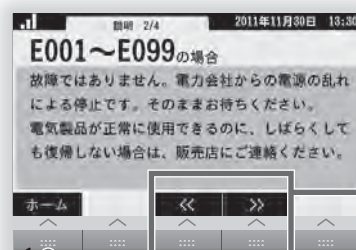
パワーコンディショナの「お知らせ表示」について

●パワーコンディショナが十分能力を発揮しない時は、パワーコンディショナの表示部にコードで表示します。
この各種のお知らせ表示の内容や対応方法を確認することができます。

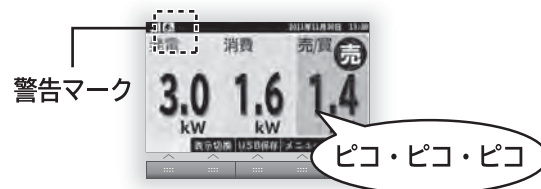
1 ホーム画面 または強調表示画面から メニュー ボタンを押す

●メニュー画面1／2を表示します。

2 『パワーコンディショナの「お知らせ表示」』を選ぶ

● ▼ ▲ ボタンを押して、『パワーコンディショナの「お知らせ表示」』を選んでください。

● 決定 ボタンを押してください。

3 << >> ボタンを押してページを送ってください。

<< >> ボタンでパワーコンディショナに表示された「お知らせ表示」内容を確認します。
（詳しくはパワーコンディショナ取扱説明書 ➔P.12）

消費電力のお知らせ設定について

●あらかじめ設定した1日の消費電力を超過したときにお知らせ音と警告マーク表示でお知らせします。
●消費電力の設定は1～10kWまで1kW単位で設定できます。また、「切」を選択すればお知らせ設定を解除できます。
●工場出荷時は「切」に設定されています。

設定のしかた

1 ホーム画面または強調表示画面から メニュー ボタンを押す

●メニュー画面1／2が表示されます。

2 メニュー画面1／2から ▼ ▲ ボタンを押して「消費電力お知らせ設定」を選び 決定 ボタンを押す

●消費電力お知らせ設定画面が表示されます。

次に ▼ ▲ ボタンを押して「消費電力設定値」を選び 決定 ボタンを押す

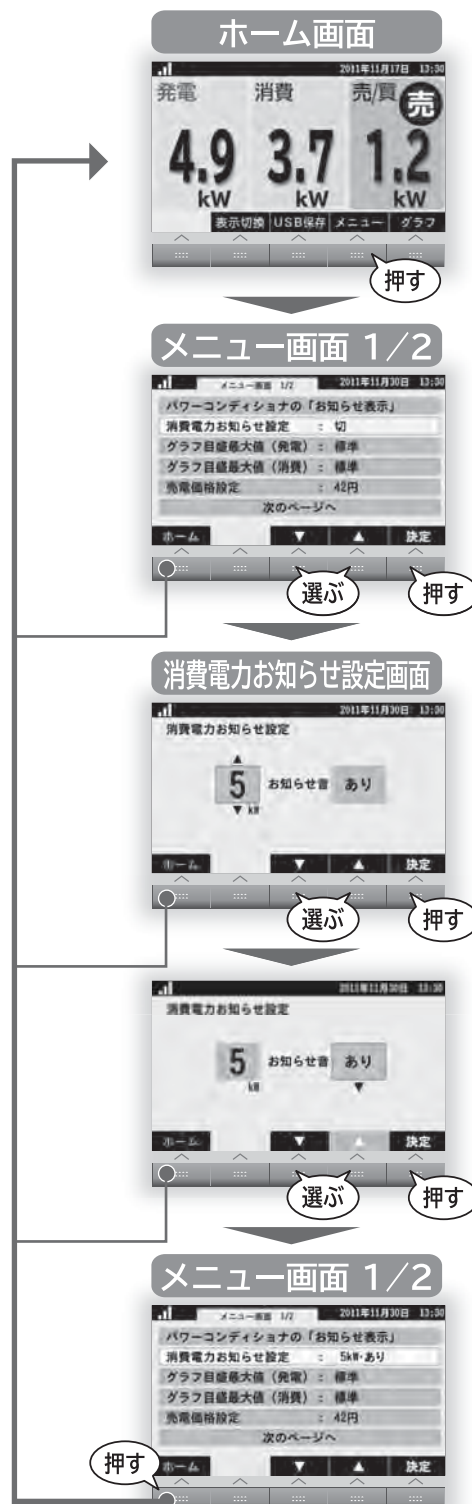
●消費電力設定値が表示されます。

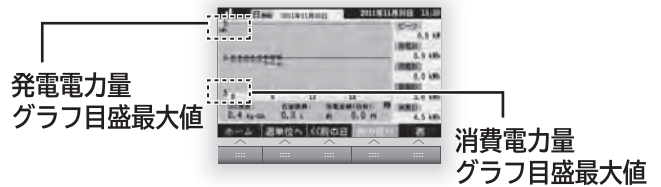
※消費電力お知らせ設定値の目安はホーム画面で表示している消費電力の値のうち、1日で一番大きな数値より少し小さな値が目安です。
例：1日の消費電力のうち一番大きな数値が8.4kWの場合、消費電力お知らせ設定値は8kWが目安です。

3 消費電力お知らせ設定画面から ▼ ▲ ボタンを押して「お知らせ音」の設定を選び 決定 ボタンを押す

●お知らせ音は「あり」「なし」「昼のみ（8時～19時）」で設定できます。
「あり」　：1日通してお知らせ音が鳴ります。
「なし」　：お知らせ音は鳴りません。
「昼のみ」：8時から19時の間お知らせ音が鳴ります。
※お知らせ音設定が登録され、メニュー画面1／2に戻ります。

4 メニュー画面1／2から ホーム ボタンを押す

●ホーム画面に戻ります。

グラフ表示の電力量目盛設定について

●発電電力量および消費電力量のグラフ目盛最大値を変更できます。発電電力量は「大」「標準」「小」の3段階、消費電力量は「最大」「大」「標準」「小」の4段階から選べます。
●工場出荷時は発電電力量、消費電力量ともに「標準」に設定されています。

設定のしかた　※発電電力量のグラフ目盛最大値の設定を例に説明します。

1 ホーム画面または強調表示画面から メニュー ボタンを押す

●メニュー画面1／2が表示されます。

2 メニュー画面1／2から ▼ ▲ ボタンを押して「グラフ目盛最大値（発電）」を選び 決定 ボタンを押す

●グラフ目盛最大値（発電）設定画面が表示されます。

3 グラフ目盛最大値（発電）設定画面から ▼ ▲ ボタンを押して設定レベルを選び 決定 ボタンを押す

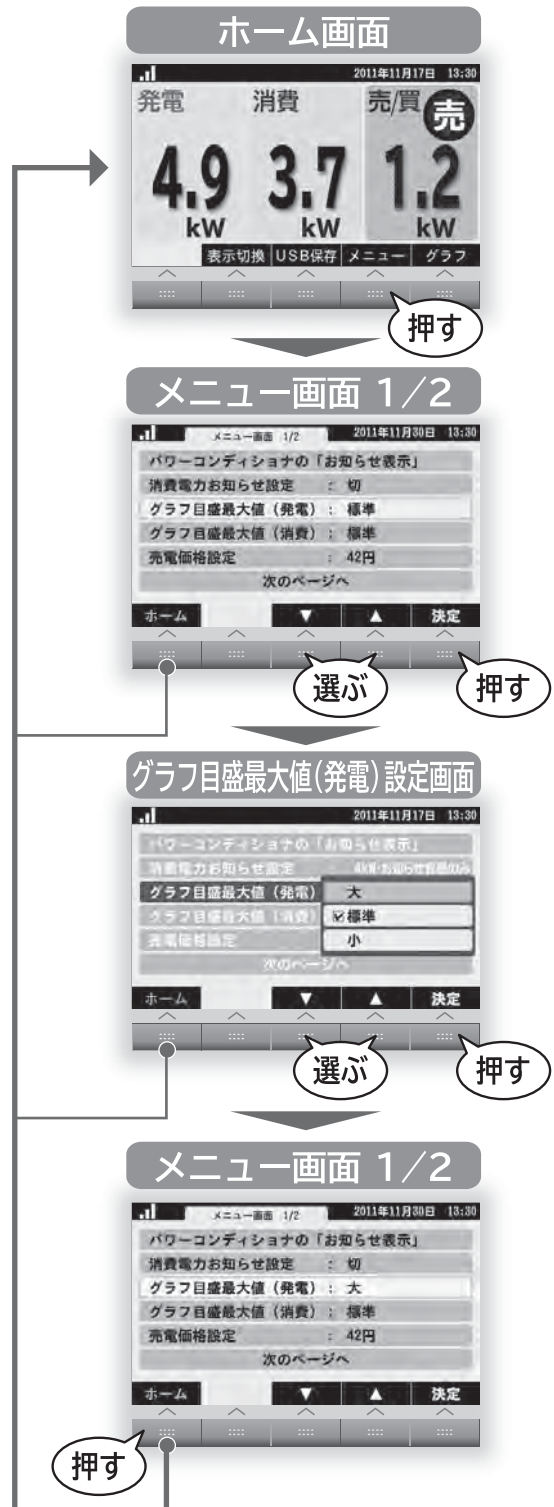
●グラフ目盛最大値は下表、グラフ目盛最大値早見表を参照ください。
※グラフ目盛最大値（発電）が登録され、メニュー画面1／2に戻ります。

グラフ目盛最大値（消費）の設定は②のメニュー画面1／2で「グラフ目盛最大値（消費）」を選んで、以下同様の手順で設定します

グラフ目盛最大値早見表

	発電電力量（発電）	消費電力量（消費）
最大	ー	20kWh
大	10kWh	10kWh
標準	5kWh	5kWh
小	3kWh	3kWh

4 メニュー画面1／2から ホーム ボタンを押す

●ホーム画面に戻ります。

発電電力量の目盛を変えたときの表示例

グラフ目盛「標準」

発電電力・消費電力量が少なく、
グラフの変化が見えにくい

グラフ目盛「小」

軸の最大値が小さくなり、グラフ
の変化が見えるようになる

「発電電力量」「消費電力量」が小さいとき、グラフ目盛最大値を「小」に変更すると見やすくなります。
（変更のしかたは➔P.16 をご確認ください）

設定値の目安	
発電電力量	太陽電池の容量が5.0kW以上なら「大」に、3.0kW以上5.0kW未満なら「標準」に、3.0kW未満なら「小」に設定することをお勧めします。
消費電力量	使用中の電気製品により変化します。棒グラフがオーバーするときは設定を大きい方にしてください。また、棒グラフが見えにくいときは設定を小さい方にしてください。

各種表示および機能設定（つづき）

売電価格の設定について

●売電／買電電力の強調表示画面にしている場合、画面の右下に本日の売電量の目安金額を表示しています。
●売電価格の初期設定はご使用開始時点での売電価格になっています。売電価格（ご使用開始時より10年間は同一価格）が変更になった場合は次のように売電価格設定を変更してください。

設定のしかた

1 ホーム画面
または強調表示画面から
メニュー ボタンを押す

●メニュー画面1／2が表示されます。

2 メニュー画面1／2から
▼ ▲ ボタンを
押して「売電価格設定」を選び
決定 ボタンを押す

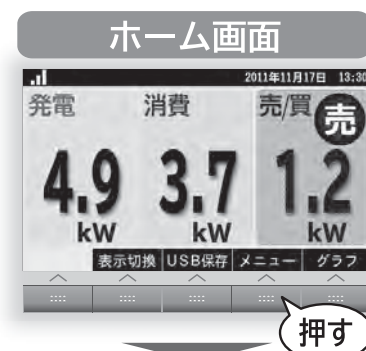
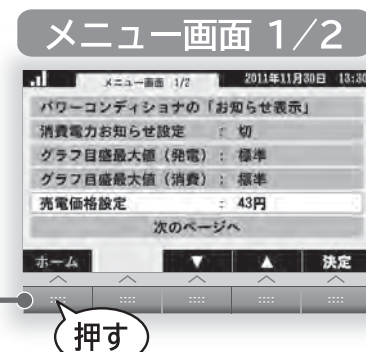
●売電価格設定画面が表示されます。

3 売電価格設定画面から
▼ ▲ ボタンを
押して売電価格を設定し、
決定 ボタンを押す

●売電価格が登録され、メニュー画面1／2に戻ります。

4 メニュー画面1／2から
ホーム ボタンを押す

●ホーム画面に戻ります。

各種機能設定

画面オートオフ時間の設定について

●液晶画面は、一定時間ボタン操作がないと節電のためオートオフ（消灯）します。
●オートオフをする時間は「消灯しない」「30分」「10分」「3分」「1分」に設定できます。
●工場出荷時は「10分」に設定されています。

設定のしかた

1 ホーム画面または強調表示画面から メニュー ボタンを押す

●メニュー画面1／2が表示されます。

2 メニュー画面1／2から ▼ ▲ ボタンを押して「次ページ」を選び 決定 ボタンを押す

●メニュー画面2／2が表示されます。

3 メニュー画面2／2から ▼ ▲ ボタンを押して「画面オートオフ」を選び 決定 ボタンを押す

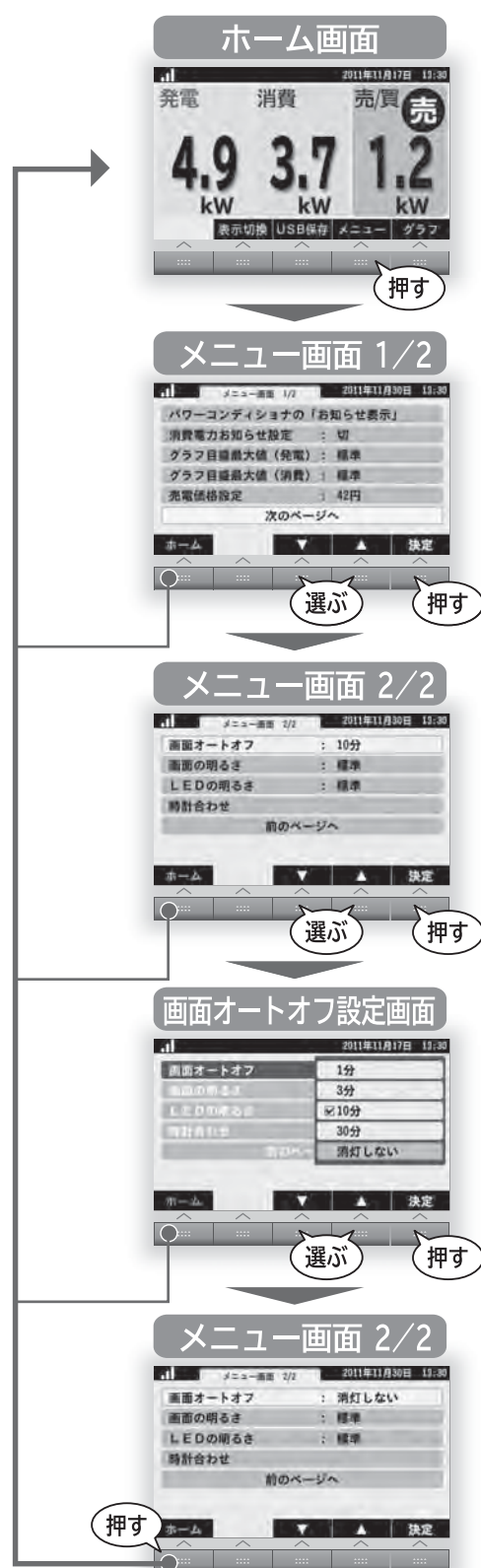
●画面オートオフ設定画面が表示されます。

4 画面オートオフ設定画面から ▼ ▲ ボタンを押してお好みの時間を設定し、決定 ボタンを押す

●画面オートオフ時間が登録されメニュー画面2／2に戻ります。

5 メニュー画面2／2から ホーム ボタンを押す

●ホーム画面に戻ります。

各種機能設定

各種表示および機能設定（つづき）

画面の明るさの設定について

●液晶画面は、明るさを3段階（明るめ・標準・暗め）に設定できます。
　お好みの明るさに設定してください。
●工場出荷時は「標準」に設定されています。

設定のしかた

1 ホーム画面
または強調表示画面から
メニュー ボタンを押す

●メニュー画面1／2が表示されます。

2 メニュー画面 1／2から
▼ ▲ ボタンを
押して「次ページ」を選び
決定 ボタンを押す

●メニュー画面 2／2が表示されます。

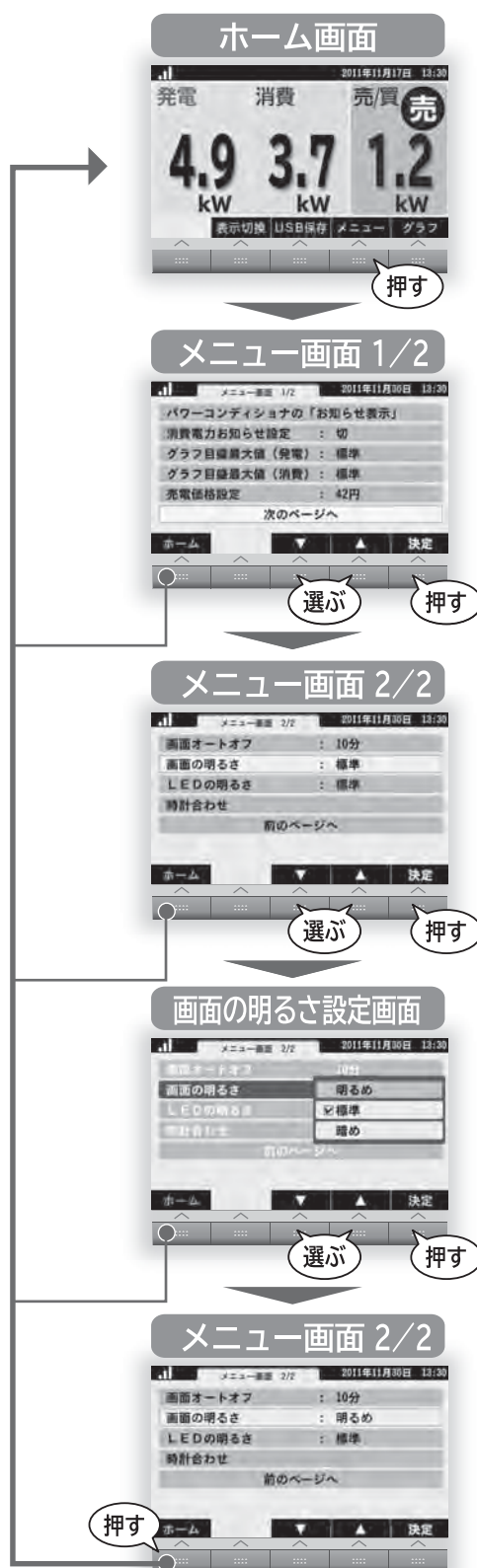
3 メニュー画面 2／2から
▼ ▲ ボタンを
押して「画面の明るさ」を選び
決定 ボタンを押す

●画面の明るさ設定画面が表示されます。

4 画面の明るさ設定画面から
▼ ▲ ボタンを
押してお好みの明るさを設定し、
決定 ボタンを押す

●画面の明るさが登録されメニュー画面 2/2に戻ります。

5 メニュー画面 2／2から
ホーム ボタンを押す

●ホーム画面に戻ります。

売電／買電表示LEDの明るさの設定について

●本体の上部に設けた売電／買電表示LED (➔P.4) は明るさを4段階（明るめ・標準・暗め・消灯）に設定できます。お好みの明るさに設定してください。
●工場出荷時は「標準」に設定されています。

設定のしかた

1 ホーム画面または強調表示画面から メニュー ボタンを押す

●メニュー画面 1／2が表示されます。

2 メニュー画面 1／2から ▼ ▲ ボタンを押して「次ページ」を選び 決定 ボタンを押す

●メニュー画面 2／2が表示されます。

3 メニュー画面 2／2から ▼ ▲ ボタンを押して「LEDの明るさ」を選び 決定 ボタンを押す

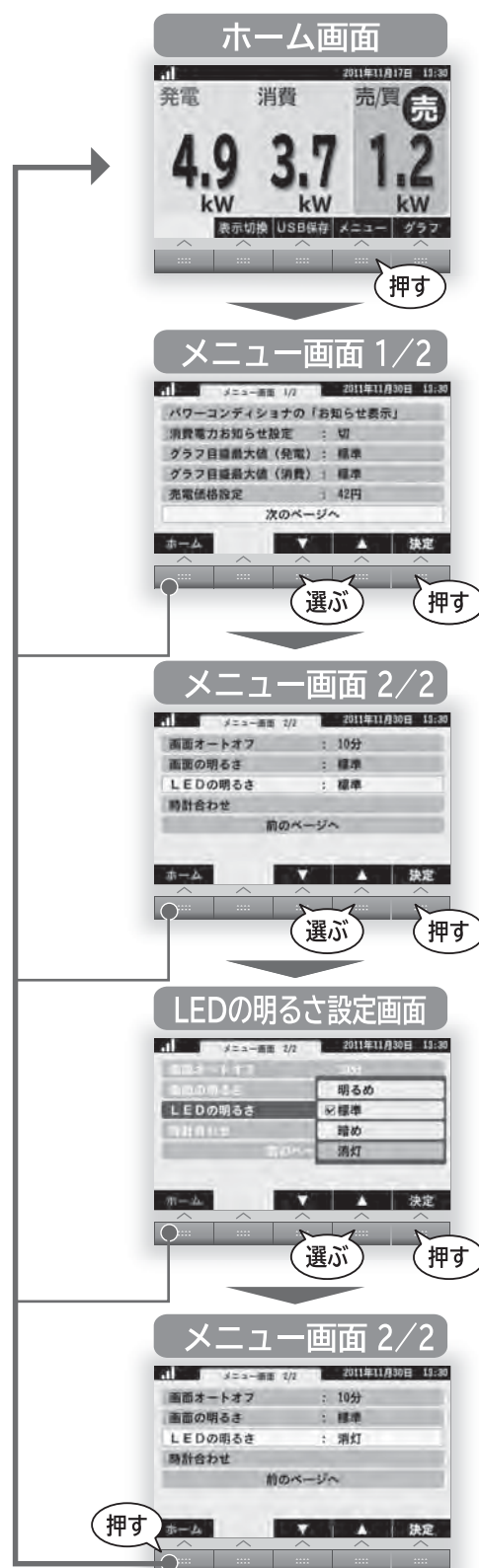
●LEDの明るさ設定画面が表示されます。

4 LEDの明るさ設定画面から ▼ ▲ ボタンを押してお好みの明るさを設定し、決定 ボタンを押す

●LEDの明るさが登録されメニュー画面 2/2に戻ります。

5 メニュー画面 2／2から ホーム ボタンを押す

●ホーム画面に戻ります。

各種機能設定

各種表示および機能設定（つづき）

時計の設定のしかた

●工場出荷時に時刻の設定をしています。停電時も本体内の電池により時刻が止まることはありませんが、変更する場合は下記に従い設定してください。
●変更すると今までのデータが失われる場合がありますのでご注意ください。

設定のしかた

1 ホーム画面
または強調表示画面から
メニュー ボタンを押す

●メニュー画面 1／2が表示されます。

2 メニュー画面 1／2から
▼ ▲ ボタンを
押して「次ページ」を選び
決定 ボタンを押す

●メニュー画面 2／2が表示されます。

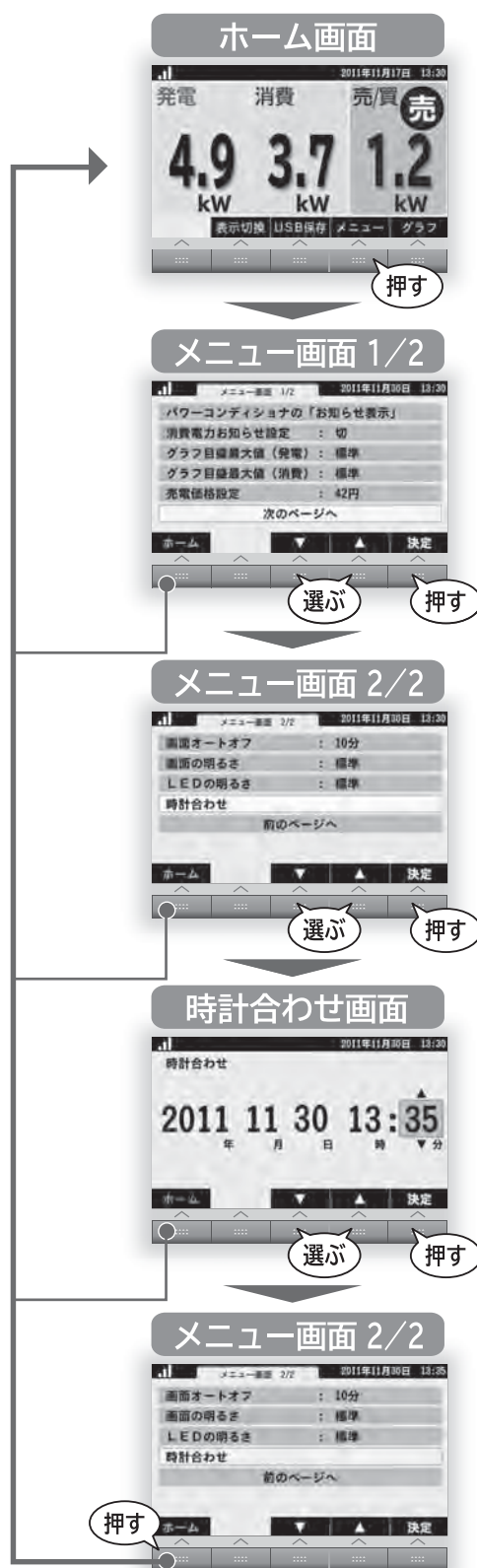
3 メニュー画面 2／2から
▼ ▲ ボタンを
押して「時計合わせ」を選び
決定 ボタンを押す

●時計合わせ画面が表示されます。

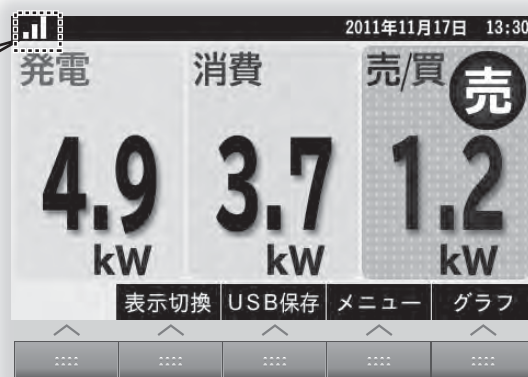
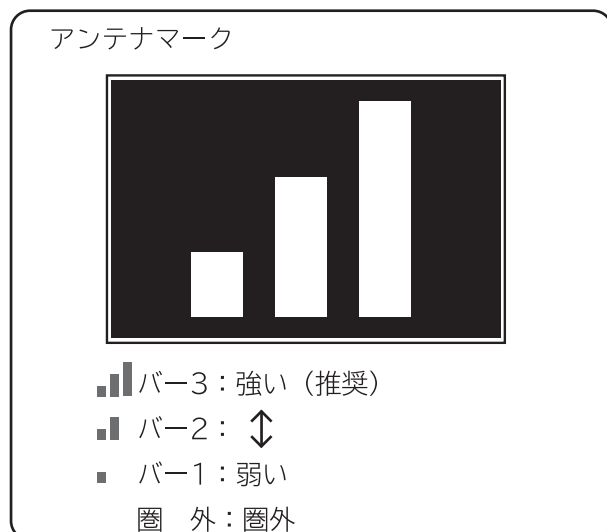
4 時計合わせ画面から
▼ ▲ ボタンを
押して時刻を合わせ
決定 ボタンを押す

●時刻が登録されメニュー画面 2／2に戻ります。

5 メニュー画面 2／2から
ホーム ボタンを押す

●ホーム画面に戻ります。

受信状態の確認

無線通信の場合

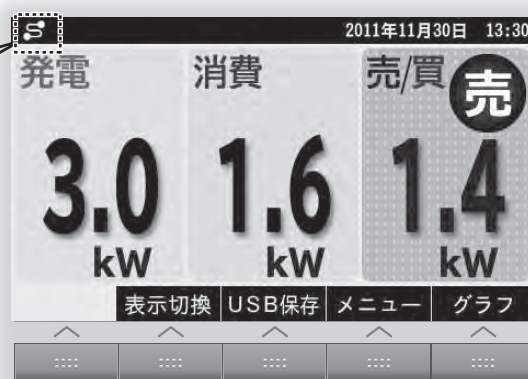
●表示ユニット（センサーユニット）からのデータ受信状態をアンテナマークで確認することができます。

●バー表示が3本とも点灯している状態を推奨します。
受信状態が悪い場合は、表示ユニット（本体）を受信状態の良い場所へ移動させてください。

有線通信の場合

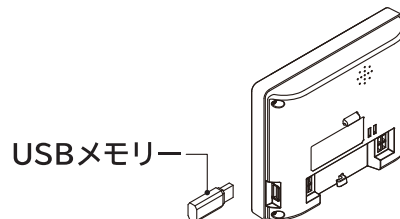
●設置環境により無線通信ができない場合、有線通信でご利用になれます。
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

有線接続マーク

：接続中

：未接続

USB保存

表示ユニット内のデータをUSBに保存するとき

●USBメモリー（市販品）を使用することで、ご使用開始日から現在までの1日ごとの発電量、売電量、買電量、消費量のデータをパソコンで見ることができます。
●時間単位のデータは現在から過去1年分をパソコンで見ることができます。

保存のしかた

1 ホーム画面 または強調表示画面から USB保存 ボタンを押す

●USB保存画面が表示されます。

2 USB保存画面が表示されたら、本体画面に向かって右側の差込み口にUSBメモリー（市販品）を差し、保存実行 ボタンを押す

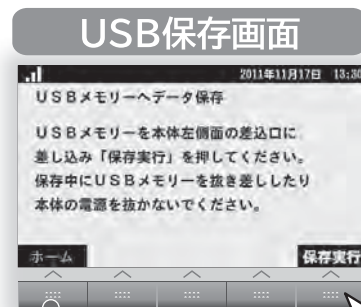
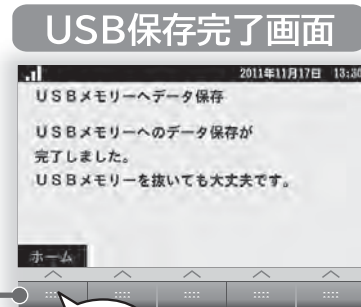
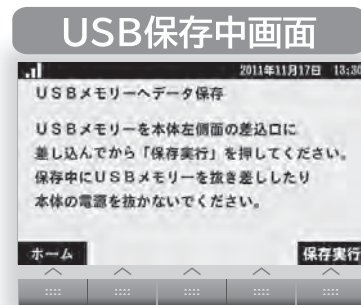
●USB保存中画面が表示され、USBメモリーへデータ保存が始まります。
※USBメモリー内に同日に保存したデータが入っている場合は上書きします。上書きの確認画面はありませんので、USB保存を行う前にパソコン等でUSBメモリー内のデータを確認のうえ、残しておきたい場合は先に外部に保存するようにしてください。

3 USB保存完了画面が表示される

●USBメモリーを抜くことができます。
※「保存中」に「USBメモリーへのデータ保存に失敗しました」画面が表示された場合は、一度USBメモリーを抜き、ホーム画面に戻り、再度①項から実行してください。

4 メニュー画面から ホーム ボタンを押す

●ホーム画面に戻ります。

各種機能設定

USBに保存したデータをパソコンに保存するとき

●表示ユニット（本体）からUSBメモリー（市販品）に保存した発電量、売電量、買電量、消費量のデータをパソコンで見ることができます。

パソコンへのデータ保存のしかた

1 表示ユニット（本体）からデータ保存したUSBメモリー（市販品）をパソコンに接続し、USBメモリーのフォルダを開く

●表示のされ方はお手持ちのパソコン、USBメモリーにより異なります。
詳しくはそれぞれの取扱説明書をご確認ください。

2 USBメモリー（市販品）内のデータをパソコン内にコピーまたは移動する

●データはCSV形式で保存されます。
表示ユニット（本体）から保存されるデータは下記の2つです。

[日単位のデータ]　HS＊＊＊＊＊＊.csv
[時間単位のデータ]　＊＊＊＊＊＊＃＃.csv
＊には、保存した日の西暦下２桁月２桁日２桁の計６桁が入ります。
＃には、保存した時刻2桁が入ります。
例：2012年2月29日13時に保存した場合
「HS120229.csv」「1222913.csv」の2つのファイルが作成されます。

3 USBメモリー（市販品）をパソコンから取り外す

●取り外す手順はお手持ちのパソコン、USBメモリーにより異なります。
詳しくはそれぞれの取扱説明書をご確認ください。

USBメモリーをご使用になるときのご注意とお願い

ご注意

●USBメモリーのメーカーや種類、データの大きさによっては、データ保存処理時間が長くなる場合がありますが、故障ではありません。
●USBメモリーを取り外した際、USBメモリー自体や、表示ユニット（本体）が多少熱くなることがありますが、故障ではありません。
●USBメモリーは精密機器です。落としたり、無理な力や衝撃を与えないでください。
●電気ノイズや静電気、表示ユニット（本体）やUSBメモリーの故障などによりデータが破損または消失することがありますので、大切なデータはパソコンなどにも保存しておくことをお勧めします。
●データ書き込み中は、USBメモリーを抜かないでください。データ書き込み中にUSBメモリーやACアダプタを抜いたりすると、記録されたデータが破壊される場合があります。

お願い

●USBメモリーの端子部には触れないでください。
●USBメモリーには、書込み禁止スイッチ（LOCK）が付いている場合があります。機能させておくと、USBメモリーへの書込みやデータの消去ができなくなりますので、解除してください。
●USBメモリーを誤った向きに無理に挿入しようとすると、表示ユニット（本体）だけではなく、USBメモリーも壊れる場合があります。必ず挿入方向を確認して、正しい向きに挿入してください。
●データの記録および、その利用に際しましては、ご利用されるお客様の責任で記録データの管理および取り扱いを行ってください。
●USBメモリーを高温になる場所や直射日光の当たる場所に長時間置かないでください。
●USBメモリーに付属の取扱説明書もお読みください。
●USBメモリー内の破損または消失したデータの損害については、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

こんなときは

これは異常ではありません

表示ユニット（本体）		
	ホーム画面の消費（売電、買電）の数値がふらつく	ホーム画面の消費（売電、買電）の数値がふらつく場合があります。 温水洗浄機能付きトイレ便座、電気ポット、冷蔵庫等の消費電力は大きく変動するため表示ユニット（本体）に表示される数値がふらつきます。ホーム画面の消費（売電、買電）の数値がふらつく場合があります。 温水洗浄機能付きトイレ便座、電気ポット、冷蔵庫等の消費電力は大きく変動するため表示ユニット（本体）に表示される数値がふらつきます。
	ACアダプタが熱い	動作中は温度が上昇します。 ただし、手で触れられないほどであれば、コンセントを抜いて、お買い上げの販売店へお問合せください。
	液晶の赤、青、緑などの輝点が点灯したままになることや、小さな黒点が見えることがある	液晶特有の性質で故障ではなく点灯したままになることがあります。 また一部表示が薄くなることもあります。

確認してください

表示ユニット（本体）		
	液晶が表示されない	ACアダプタのコンセントはしっかり差込まれていますか？ ACアダプタの表示ユニット（本体）側接続部はしっかり差込まれていますか？
	表示がおかしい	受信状態をご確認ください。 受信状態が悪い場合は、受信状態の良い場所へ移動させてください。
	受信ができない	アンテナマークが点灯する場所に移動してください。 詳しくは「受信状態の確認」➔P.23 をご覧ください。
	受信しているのに表示がおかしい	表示ユニット（本体）とACアダプタをつないでいる電源コードを一度抜いてから再度差込み、表示をご確認ください。
	ホーム画面に表示される数値がすべて0.0kW	表示ユニット（センサーユニット）からデータを受信できていません。 表示ユニット（本体）を電波状況の良い場所へ移動してください。
	煙が出ていたり、変なにおいがする	ACアダプタのコンセントを抜いてください。 その後、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
表示ユニット（センサーユニット）	**煙が出ていたり、変なにおいがする。**	太陽光発電用ブレーカをOFFしてください。 その後、お買い上げの販売店へお問い合わせください。

保証とアフターサービス　必ずお読みください

■保証書（別送）

本製品の保証書は、システム機器保証書として、別途送付いたしますので、お受け取りになられましたら、記載事項をお確かめのうえ、大切に保存してください。

●保証期間は、システム機器保証書をご覧ください。

■補修用性能部品の保有期間

本製品の補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。

●補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

■部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合、弊社にて引き取らせていただきます。
修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または下記窓口にお問い合わせください。

■修理料金の仕組み

修理料金＝技術料+部品代+出張料

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途駐車料金をいただく場合があります。

■修理を依頼されるときは　出張修理

異常のあるときはご使用を中止し、太陽光発電用ブレーカを切り、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

●**保証期間中は**
修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

【ご連絡していただきたい内容】

品　名	表示ユニット
型　式	
お引き渡し日	年　月　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も併せてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

●**保証期間が過ぎているときは**
修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理させていただきます。

■ご転居されるときは

ご転居によりお買い上げの販売店のアフターサービスが受けられない場合は、前もって販売店にご相談ください。

ご相談窓口

商品情報や修理はお買い上げの販売店へ

（ご不明な点は、下記窓口にご相談ください）

修理に関するご相談	TEL 0120-3121-68／FAX 0120-3121-87（日立家電エコーセンター）
商品情報／お取扱のご相談	TEL 0120-3121-19／FAX 0120-3121-34（家電ビジネス情報センター）
保証・保険に関するご相談	TEL 0570-007-100（日立太陽光長期サポートセンター）

- ご相談、ご依頼いただいた内容によっては弊社のグループ会社に個人情報を提供し対応させていただくことがあります。
- 修理をご依頼いただいたお客様へ、アフターサービスに関するアンケートハガキを送付させていただくことがあります。

仕様

品名	表示ユニット(本体)
型式	HSS-D50A(本体)
画面	5インチカラー LCD(TFT)
データ通信方法	無線通信／有線通信
設置方法	固定台方式／壁固定方式
電力量表示(数値・グラフ)	発電、消費、売電、買電
環境モニター	CO_2、石油
特長機能	パワーコンディショナ「お知らせ表示」、売電／買電状況表示、強調表示
定格入力電圧	DC12V
最大消費電力	5W
使用温度範囲	+5℃～+35℃
使用湿度範囲	90%以下(結露なきこと)
外形寸法	幅160mm、奥行き85mm、高さ141mm(固定台含む)
質量	約0.4kg(固定台含む)

品名	表示ユニット(センサーユニット)
型式	HSS-D50A(センサーユニット)
データ通信方法	無線通信／有線通信
設置方法	壁固定方式
定格入力電圧	単相3線式　100V
最大消費電力	2W
使用温度範囲	+5℃～+35℃
使用湿度範囲	90%以下(結露なきこと)
外形寸法	幅152mm、奥行き57mm、高さ284mm
質量	約0.8kg

電流センサー(CT) 最大貫通電流　60A

●本製品は、計量法の対象商品ではありません。
発電量、消費量、売電量、買電量、売電金額等の数値は目安ですので、電力メーターの値や電力会社からの請求書の値と数値が異なる場合があります。

日立アプライアンス株式会社

〒105ー8410　東京都港区西新橋 2ー15ー12　電話 (03)3502ー2111